

## 入試情報

入試日	願書提出	合格発表	内申点計算方法
◆前期選抜 2/9 (火)	2/2 (火) ~ 4 (木)	2/17 (水)	前期選抜では中1~中3の成績が 9教科5段階で評価される
◆後期選抜 3/9 (水)	2/24 (水) ~ 26 (金)	3/18 (金)	3年生の1~2学期 9教科5段階評価 = 45点満点

教育のプロ  
トライさん



## 傾向

- 【前期選抜】** 調査書・面接に加え、志願理由書・作文・実技検査などにより選抜(実施内容は各校で決定)  
総募集定員の50%以内(普通科・職業科・総合学科)／総募集定員の90%以内(特色学科) ※63校で実施(全体の約8割)
- 【後期選抜】** 学力検査と調査書の相関評価で選抜。高校によって面接・志願理由書なども実施  
※傾斜配点導入校…伊那北(数学・理科)、飯田風越(国語・英語)、松本県ヶ丘(英語)  
※実技検査実施校…飯山(スポーツ)、小諸(音楽)
- 【私立高校】** 推薦入試は1月中~下旬(一部学力試験あり)、一般入試は2月下旬に集中。※詳細は各学校HPなどで確認下さい

## 科目別対策

### 英語

- ①リスニング (20点)
- ②会話文 (23点)
- ③会話文総合 (27点)
- ④長文読解総合 (30点)

大問は4題で構成されている。  
①リスニングは毎年出題。選択問題のため、確実に得点できるように対策をすること。  
③④の長文読解は配点の約6割を占める。文法や単語の基礎知識だけでは対応できないため、普段から200~400字の長文問題を解く練習が必要。

### 数学

- ①基礎集合問題 (33点)
- ②図形・度数分布・方程式の文章題 (27点)
- ③関数の応用問題 (18点)
- ④図形の証明問題 (22点)

大問は4題で構成され、毎年出題パターンは決まっている。  
①各単元の基礎問題が出題されるため、確実に得点しよう。  
②~④は応用力が必要とされるので、7割以上得点できるように関数・図形の応用問題の対策が必要。

### 国語

- ①説明文 (31点)
- ②会話文 (8点)
- ③漢字書き取り (12点)
- ④古文 (21点)
- ⑤小説 (28点)

大問は5題で構成され、文章読解が配点の半分以上を占める。文章読解の練習を繰り返すことで、出題パターンや問題の解き方に慣れておこう。漢字は必ず出題されるので、取りこぼさないように。古文も重点的に対策をすること。

### 理科

- ①生物 (25点)
- ②化学 (25点)
- ③地学 (25点)
- ④物理 (25点)

大問は4題で構成されている。  
①生物は暗記中心。3年連続で『植物』が出題されている。  
②化学と③地学は暗記と計算問題の両方が出題されるので、バランスよく学習することが高得点のポイント。  
④物理は各単元の計算問題を中心に対策しよう。

### 社会

- ①歴史 (34点)
- ②地理 (34点)
- ③公民 (32点)

大問は3題で構成されている。  
①歴史では、鎌倉~戦後のあゆみをおさえておこう。記述問題が出題されるので、5W1Hに注意して覚えることがポイントとなる。  
②地理は日本地理をおさえる。  
③公民は『政治分野』と『経済分野』の双方を偏りなく、暗記しておこう。